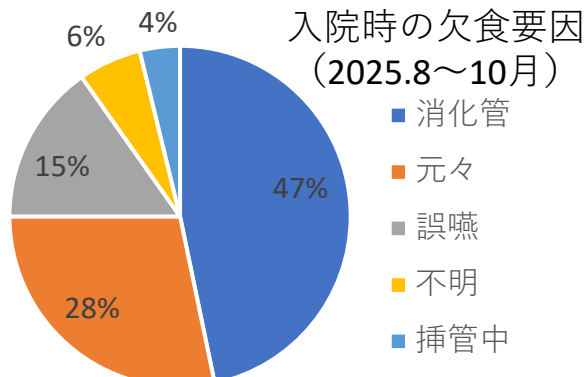




## 経口摂取の早期再開を目指して

誤嚥性肺炎で入院した方の食事中止率をご存知ですか？全国376医療機関のデータベースによると、約8割の方が入院時に食事中止となり、3日以内の食事再開は約3割に留まっているそうです。当院でも入院時の食事中止について調査したところ、入院時の食事中止は約40%、そのうち15%の方が「誤嚥性肺炎」という結果でした。（右図）



「食事ができない」という事は、低栄養や脱水のリスクを高めるだけでなく、嚥下機能の低下にも繋がります。入院期間の長期化へ繋がります。つまり、**可能な限り欠食を避け、早期に食事を再開する事が、嚥下機能の維持や、低栄養・脱水による入院長期化を防ぎます。**

入院時に欠食にしない・欠食となった場合に食事の早期再開を可能にする為には、リハビリ職員を含めた看護師や栄養士、薬剤師などの多職種連携が欠かせません。



今回で3回目となった、言語聴覚士による院内勉強会では、ベッドサイドでも行える嚥下機能のスクリーニング検査をはじめ、食事場面の観察ポイントや口腔ケアの重要性についてもお伝えしました。理解をより深めてもらうため、スクリーニング検査の体験もしてもらいました。

～嚥下機能の簡単なチェック方法～

「30秒間で何回唾を飲みこめるか」を確認します。3回未満は「嚥下機能低下の疑いあり」となります。

アンケートには、「嚥下評価は患者さんのQOLに大きく関わる。出来るだけ早い段階で異常の有無を見極め医師へつなぐことが大切でありそれを担うのが看護師の役割。」「入院時にスクリーニングを実施し、STと共有することで、食事再開の目処がたてやすいと思った。」といった意見がありました。今後も、食事の早期再開を目指し、啓発活動に励み、経口摂取の早期再開を目指していきます。

## ■ 医療法人 関越中央病院

入院だけでなく外来リハにも対応しております。  
主治医にご相談ください。

### ▶ 施設基準

心大血管疾患リハビリテーション料Ⅰ  
脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ  
廃用症候群リハビリテーション料Ⅰ  
運動器リハビリテーション料Ⅰ  
呼吸器リハビリテーション料Ⅰ  
がん患者リハビリテーション料  
摂食機能療法



心臓リハ部門 主任  
松下知史

病院リハ部門 主任  
丸山あすみ

## ■ 通所リハビリテーション関越中央

1~2時間の短時間通所リハ、6~7時間の長時間  
通所リハを行っております。  
相談員業務をリハ職が行うことにより、利用者様  
に合わせた最適なプランを提案させていただきます。

## ■ 訪問リハビリテーション関越中央

病院で急性期リハを学んだ職員が対応することで、  
心臓・呼吸に問題のある利用者様も安心してご利用  
頂けます。



介護リハ部門 主任  
狩野和子 田口裕一

空き状況	月	火	水	木	金
短時間型通所リハ 1クール 9:00~10:15	○	△	○	△	△
短時間型通所リハ 2クール 10:30~11:45	△	△	○	△	△
長時間型通所リハ 9:00~15:15	△	○	○	○	△
訪問リハビリ 13:00~17:00	△	△	△	△	△

○：受け入れ可能 △：要相談 × 受入困難

〒370-3513 群馬県高崎市北原町71

TEL：027-373-5115 (代) FAX：027-372-2829

アドレス：reha@kan-etsu-hospital.com

ひとことコラム  
第81回



## 唾液分泌にはアロマオイル



季節が夏に向かう中、暑くなり水分を取ることが増えてきたと思います。今回のコラムは、喉が乾く・・・とはちょっと違いますが、唾液分泌について紹介します！

唾液分泌を促すには、唾液腺マッサージが主流ですが、アロマオイルでも分泌量が増えるという研究結果が出ています。研究に使用されたのブラックペッパーオイルとラベンダーオイルの2種類、いずれも唾液腺マッサージよりも多くの唾液分泌が促され、マッサージとオイルのどちらも行なった場合が最も唾液分泌が促されるという結果でした。この研究から、アロマオイルの香り刺激と、唾液腺マッサージの刺激は唾液分泌促進に効果的である事が明らかにされました。「100℃の熱湯50mlに、アロマオイルを1滴たらし、その蒸気を吸入する」という簡単な方法のため、口腔乾燥が気になる方は、ラベンダーの香りに癒されながら、唾液腺マッサージをしてみたいかでしょうか？